

こんな生き方あったんだ!?

～農業・漁業・林業・NPO/NGO・僧侶…
多様な働き方・生き方を通して見るもう一つの社会～

第1弾 地域おこし協力隊から農業支援へ



6月21日(水)18:30～

講師：河井 昌猛さん（西原村百笑応援団）

場所：被災地 NGO 協働センター
（神戸市兵庫区中道通 2-1-10）

参加費：2500 円（食事代込）／ 1500 円（学生）

被災地の復興に欠かせないのが、被災前の価値観からの転換を図ること、つまり、「もう一つの社会」を実現することです。価値観の転換には、第一次産業のように地元に根ざした仕事をしている方や、NPO/NGO のような非営利のセクターで働く方など、「もう一つの働き方・生き方」を選択する人が増えていかなければ難しいと考えられるでしょう。今回の寺子屋シリーズでは、実際に「もう一つの働き方・生き方」を選択し、実践を続けておられる方々をお招きし、①なぜその活動（仕事）を選んだのか？②なぜその活動（仕事）を続けているのか？③その活動（仕事）を通して生き方（や人生）がどう変わったのか？という3つの視点からお話をお聞きし、「もう一つの社会」に欠かせない要素とは何かを解き明かしていきます。

講師プロフィール

1973 年大阪生まれ。専門学校卒業後、ワーキングホリデービザにてカナダで働く。帰国後、転職すること 7 回。2011 年の結婚直後に原因不明の病気（関節が動かなくなる）を患い国内で治療方法がみつからず。スリランカと韓国での治療を行い完治する。病気をきっかけに生き方を模索。2012 年に大分県日田市中津江村に移住し地域おこし協力隊として活動。任期終了後からは熊本震災復興にかかわる。

講師からのメッセージ

人にはそれぞれの生き方があります。自分の生き方は自分で決めるのが一番だが、簡単に決められることではないですね。迷いながら、悩みながら、時には感じるままに自分自身が生活する中で周囲の人々を受け入れながら、人それぞれの方法で自分自身が最も楽しく生きる道を探してみてください。人生何があるかわからないから楽しいですね。

申込／問合せ
※食事の都合のため要申込

被災地 NGO 協働センター
TEL:078-574-0701
E-mail:info@ngo-kyodo.org